

# はやしだより

2014年1月発行 広報誌 第18号 発行責任者 星 昌子

公益財団法人 林精神医学研究所  
附属林道倫精神科神経科病院

〒703-8520  
岡山県岡山市中区浜472番地  
TEL : 086-272-8811  
FAX : 086-273-9944

ホームページ  
<http://www.hayashi-dorin.or.jp/>  
E-mail : [hamawww@po.harenet.ne.jp](mailto:hamawww@po.harenet.ne.jp)



【病院理念】

その人らしく生きられるように共に支えあいます

【基本方針】

1. 「心の病」の予防、治療、リハビリに取り組みます
2. 人権を尊重し、安全・安楽・信頼の医療に努めます
3. 地域と連携し、誰でも安心して暮らせる地域づくりに努めます

## 新年のごあいさつ

明けまして、おめでとうございます。  
 当院をご利用いただいている皆様や、  
 さまざまな連携をいただいています医療  
 機関、福祉関連施設、行政の皆様へ、心  
 より感謝申し上げます。



「無事これ名馬」という言葉がありますが、今年も無事に駄馬のごとく走り続けたいと思います。

当院は、昨年2月より中棟の建替え工事を始めました。病床を縮小しての運営となり、利用者の方や関係者の皆様には大変不便をおかけしております。いよいよこの春に新中棟が完成し、外来、歯科、検査部門、急性期病棟、療養病棟が新しくなります。他の病棟の改修工事も6月末には完了します。病室は広く明るくなり個室も増えます。手狭だったデイケアスペース、喫茶・売店コーナーも拡大します。

# 謹賀新年

今後も皆様との連携を大切にしながら、これまで以上に、精神科急性期医療、アルコール依存症の医療、患者様のリハビリテーションや生活サポートに取り組んでまいりたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(院長 林 英樹)



# さらなる充実をめざし 当院増改築工事

## 新棟の建設工事中

当院では、林病院増改築第2期工事として、平成26年4月のオープンをめざし新棟の建設工事をおこなっています。新棟1階には、総合受付、外来診察室、相談室、歯科、検査、レントゲン、CT、売店、喫茶などを移動し、利用しやすい建物を目指しています。2～3階は入院病棟となり、病室の約半分を個室とし、入院環境を整えます。設備面では、屋上に太陽光



新しくなった当院のイメージ

発電設備を設置、LEDランプの積極的な導入、非常発電装置の更新などを行い、節電を意識した環境保護に取り組んでいます。また災害時などの整備も行います。

## 『ひまわりホール』完成

平成25年2月に完了した第1期工事では、病院南側に『ひまわりホール』を建設。2階建ての建物で、1階は入院患者さんやデイケア利用者さんに食事を提供する厨房です。2階は家族会、断酒会、グループワークなど、様々なことに利用できるミーティングルームを設置。また、企業の従業員のメンタルヘルスをサポートする『岡山EAPカウンセリングルーム』も併設しています。

第2期工事後は、第3期工事として既存棟（南棟、北棟）の一部改修工事を行い、平成26年7月末までにすべての工事が終わる予定となっています。

## さらなる充実をめざし

今回の当院のリニューアル工事で、精神科急性期病棟の整備を行い、退院後の生活を支援するためのデイケアなどのさらなる充実をめざし、急性期医療から退院後のサポートまで支援できるような病院を目指しています。

最後になりましたが、工事中は患者さんをはじめ、関係機関の方々にはご迷惑をおかけしております。工事完了までご協力をお願い致します。



カウンセリング風景

## 林病院では、 無料・低額診療事業 を実施しています。

当院では、患者さんの受療権を守るとりくみとして、無料・低額診療事業（無低診）を実施しています。無低診を適用されますと、当院の医療費が無料または低額になります。



外来にあたる『けやき通りメンタルクリニック』も、無低診を実施しています。そして、認知症専門の関連病院『岡山ひだまりの里病院』も、無低診を実施しています。

経済的な理由で医療費の支払いが難しい方、お気軽に相談室または受付まで、ご相談ください。適用にならない場合でも、解決策と一緒に考えていきましょう。

# こころの病気のコーナー

## うつ病とは違います 双極性（感情）障害について

### ひと昔前は『躁うつ病』

以前の「心の病気のコーナー」でうつ病の患者が急増していること、そして中核的なうつ病（うつ状態だけを繰り返す単極性うつ病）だけでなく、周辺とうつ状態を示す疾患も増えていることが書かれていました。双極性障害も、最近増えているうつ状態を示す疾患の一つです。ひと昔まえには『躁うつ病』と呼ばれていました。

### I型とII型

この疾患は、症状がうつ状態と躁状態の両極に入れ替わり・繰り返しに出ます。うつ状態のときには単極性うつ病と区別がつかない場合もあります。躁状態の時には、反対に元気いっぱい、気分が高揚し、多弁・多動、疲れを知りません。元気いっぱいくらいで済めばいいのですが、しばしば易怒的、攻撃的にもなり、周囲に大きな影響を及ぼします。うつ状態と、入院が必要なほどに悪化する躁状態を繰り返す場合を『双極性障害I型』、躁状態

が軽くて（軽躁状態）入院までには至らない場合を『II型』と区別する考え方があります。いずれにしても、単極性うつ病とは治療法が違います。

### 細心な治療が求められる

I型の場合の躁状態は誰が見ても異常だとわかりますが、II型の場合では症状が軽く、ときには本人の元々の性格だと見なされ、軽躁状態であることが見逃されることがあります。そうするとII型が誤って単極性うつ病と診断され、不適切な治療を受けることにもなりかねません。単極性うつ病では抗うつ薬が主な治療薬になりますが、II型には抗うつ薬は効果があがりやすく、さらに抗うつ薬によって躁転することもあります。II型に有効な治療法が確立されているわけではありませんが、II型は自殺率が高いともいわれていますので、より細心な治療が必要になります。

一見、単極性うつ病と思われても、過去の軽躁状態が見逃されていないか家族などから十分に聴取し、II型と鑑別することが重要になります。

コラム

## 天声心語

二〇二〇年、第三二回夏季オリンピック・パラリンピックの東京での開催が正式に決まった。私は朝のテレビで、オリンピック・パラリンピックの東京開催という朗報を知った。まさか、自分が生きている間にオリンピック・パラリンピックが自国で開催されるとは思っていなかったのだ、多少無理しても観に行きたいと思っている。

テレビは、短時間で情報を把握しやすいメリットがある。その反面、真相や背景が見えにくいデメリットがある。近年、テレビに流される情報のみに頼りきり、自らの考える過程を疎かにしている人々たちを見て、危機感を感じているのは私だけであろうか。

今年、消費税増税・TPP・憲法改正・原発等、私たちの将来への課題をつきつけられる一年になるだろう。テレビの情報のみならず、左右されるのではなく、テレビを情報手段のひとつとして、そこから自ら考え、行動することが求められるのではないだろうか。

キラキラ★スタッフ

# 河本 悟 建設事務



▲いつも紳士的な接遇の河本さん。

今回は病院の建て替え業務を中心的に担っている、河本さんにインタビューしました。

★ どんな仕事をされていますか？

病院の各部署の意見を聞き、設計・建設施工業者さんと調整することがメインの仕事です。また、医療法など各種届け出を行ったり、院内でニュースを発行したりもしています。

★ 仕事のやりがいは何ですか？

細かいことでも、患者さんや職員が喜んでくれることが仕事のやりがいです。

★ 趣味は何ですか？

週に1回のバスケットボールです。

★ 病院の建て替え工事で、苦労話はありますか？

ときどき、職員から建替えに向けて無理な要求があり、困ることがあります(笑)。

★ 病院の建て替え工事で、望むことはありますか？

当院の目指している医療を実現することができるような、建物になればと思っています。

★ 患者さんへのメッセージをお願いします。

すべての工事終了まで、ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。利用者みなさまが喜んでもらえるような、建替工事になるようにがんばります。

★ 河本さん、どうもありがとうございました。

## 診察のご案内

### ● 入院対応

入院のご相談は、**地域連携室**へご連絡ください。  
夜間・休日も対応しています。

TEL : 086-272-8811

### ● デイケア・ナイトケア

9:00~20:00 月曜日~土曜日

### ● 重度認知症患者デイケア (わたぼうし)

9:30~15:30 月曜日~土曜日

### ● 林病院歯科

診療時間：午前 9:00~12:00

午後 13:30~16:30

	月	火	水	木	金	土
午前	武内	武内	武内	武内	武内	休診
午後	武内	武内	武内	武内	往診	休診

## 林病院へのご案内



### 林病院へは・・・

- ▼ 岡山駅よりタクシー約10分
- ▼ 山陽本線(赤穂線)西川原駅より南へ徒歩13分
- ▼ 岡山駅東口バスターミナルより岡電バス「藤原団地行」、宇野団地入口で下車。西へ徒歩約2分
- ▼ 岡山駅東口バスターミナルより宇野バス「東岡山線」、林病院入口で下車。西へ徒歩約2分

